

香川初!

”コロナ共生時代“の オンライン結婚式



ブライダルプロデュースの(株)フェアリー・テイル(高松市瓦町二一八)藤田徳子社長は5月、香川初の「オンライン結婚式」を玉藻公園披雲閣で創出した。

結婚式を挙げたのは、県内在住の二十代カップル。コロナ禍で式の規模縮小を考えていたところ、藤田社長がオンラインでの結婚式を提案。オンラインに関わる費用も同社が全額負担した。

当日は三密を避け、会場には新郎新婦と両家の両親のみが参列。式の様子はオンライン会議アプリ「Zoom」で生中継し、それを親族ら約30名のゲストがリモートで見守つ

た。

神前式の「親族杯の儀」では、遠隔の親族もオンラインを通じて杯を傾け、ちぎりを固めた。

式の後、新郎新婦とゲストは画面越しに顔を見合わせながら、温かいお祝いのメッセージを交換した。

新婦は感激した表情で、「画面に友だちが見えて、祝福の言葉をかけてもらった時には、涙が止まりませんでした」とコメント。

PCを持ち全員で記念撮影



リモートで参列した新婦の祖父(93歳)は、「足が弱く欠席予定だったが、孫のきれいな花嫁姿を見て本当に良かった」と喜んだ。

同社社長の考える「本当に良い結婚式」は、新郎新婦の人柄を表現し、

クオーレのお客様へ
感謝の気持ちをこめて...

Cuore クオーレ

高松市古馬場町9-26 tel.087-823-5010
フタミビル4F

列席者との絆がより深まることであり、今回その本質をオンラインでも実現できた。同社は、過剰な装飾を排除した「引き算方式」のプロデュースを特徴としている。

「新しい生活様式」が提唱される中、「コロナ共生時代」ともいわれています。三密ではなく、人間関係がより密になる暮らしの豊かさを追求してほしい。結婚式などのパーティを諦める前に、是非プロに相談を」と藤田社長は呼びかける。

また、同社では今秋頃を目処に、オンライン結婚式のパッケージ販売を目指す。料理は会場の参加者と同じメニューを事前に宅配。画面を通して料理を囲み、語らえる時間を提供していく考えだ。